

令和4年度 学校関係者評価・報告

学校関係者評価委員会

令和5年3月30日（木）16:00～16:45（2階談話室にて）委員2名

※記入方法は4段階評価（Aたいへんよい、Bよい、C一部検討を要する、D改善を要する）

項目	内 容	評 価				成果や課題、ご意見等
		A	B	C	D	
	自己評価で設定した目標・計画、評価項目の設定は適切であったか ・コロナ禍ではありましたが、その中でもできること、できないことを見極め、様々な工夫を凝らしていただいたと思います。		○			
	評価結果の内容は適切であったか ・よくできている点、まだ工夫が必要な点、それぞれ明らかになっていると思います。		○			
	今後取り組むべき課題は、適切に設定されているか ・労働環境（自己研鑽も含む）、幼保間や他施設との交流、家庭や地域との連携（行事の充実）が主な課題であるように思います。課題が明確なので、目標設定に活かせると思います。個人的にはワークライフバランスが叫ばれる今の時代に合わせて、先生方の負担が少しでも軽くなるような働き方が定着することを願います。（先生方が元気でないと、子どもたちも保護者も心配になります）		○			
具 体 的 な 内 容 に つ い て	◆クラスだよりを活用し子どもの様子や指導方針を保護者に伝えているか	○				在園期間中、子どもが持ち帰る多くの手紙の中でも、クラス便りは何よりの楽しみでした。毎回工夫を凝らしてくださり、ありがとうございました。
	◆子どもの年齢に応じて、保健・安全指導の内容を工夫しているか	○				子ども一人ひとりの性格や特性を理解し、個々に合わせた丁寧な対応をしていただけたと思います。
	◆子どもの健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか	○				感染症流行時に発生した感染症について、園での欠席者の推移などを手紙やマチコミで周知してくださったので、感染予防策への意識を持つことができました。
	◆園だより、ホームページ、マチコミ等で施設の情報を発信しているか	○				コロナ禍で行事も制限される中でも、日々の保育の様子などをこまめに発信していただき、園での様子が分かって嬉しかったです。

【教育の理念】

子ども一人ひとりを大切に、保護者から信頼され、地域に愛され、共に育てる共育を目指す

【教育保育方針】

地域文化、園教育に協力的な保護者、父母会等の暖かい人的環境等を積極的に保育に活かしながら、子どもたち一人ひとりが十分に活動して体験を積み、豊かな感性や意欲を育む

【教育目標】目指すこども像

◎いのちを大切にすることも

◎友だちと意欲的に遊べるこども

◎個性ゆたかで創造力のあるこども

◎美しいものに感動できるこども